



H18. 7.14 1200  
静岡県漁業協同組合連合会  
☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
編集・発行 = 指導部 漁政課  
URL: <http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

### 1. 第4回JFマリンバンク全国大会が開催される

JF全漁連と農林中央金庫が共催する「第4回JFマリンバンク全国大会」が7月5日、ホテル日航東京において、全国から関係者140余名が参加して開催されました。

大会は主催者を代表し、農林中央金庫上野理事長及びJF全漁連植村会長より挨拶がなされ、続いて来賓の小林芳雄水産庁長官(竹谷廣之漁政部長代読)より祝辞が述べられました。この後、平成17年度の経過報告及び今年度の事業展開の報告があり、全国の推進委員70名と12のJF女性部に感謝状の贈呈が行われました。

引き続き、JF富山信漁連中川浩氏等による意見発表が行われた後、「店舗展開や相談機能の整備をはじめとする、環境変化に対応した経営・事業運営の体制の再構築を実践する」などの大会宣言を採択されました。

なお、感謝状の贈呈では、貯蓄推進活動が認められたことにより、本県から県信漁連望月和世由比支所長、小松悦子伊豆伊東支所長の両氏が受賞されました。

### 2. 漁船海難遺児育英会に浄財を寄付 用宗漁港まつりで募金活動!

用宗漁港まつり実行委員会では、5月14日「第2回用宗漁港まつり」を開催し、7月7日同実行委員会の代表者等が本会を訪れ、来場者等からの募金を漁船海難遺児育英会の育英資金にと、本会大村専務に寄託しました。

同イベントは、用宗漁港特産の「生シラス」の販売や、漁港の沖を周遊する体験乗船も人気を集めるなど、すっかり市民のイベントとして定着しています。

### 3. 海上保安部が梅雨末期の潮位に注意を呼びかけ

第三管区海上保安部では、航行船舶及びマリンレジャーの安全のために、黒潮を柱とした流況や表面水温、験潮所における潮位を示す三管区海洋速報を隔週に公表しています。7月に入ってから、梅雨前線が本州南岸に停滞することから、この前線に刺激されて局地的に低気圧が発達し、通常より海面の高さが高くなる可能性があります。

更に、この時期の大潮期(満月または新月の日前後で、7月は11~15日と25~29日)の午前の満潮は年間でも特に高くなりますので、一層の潮位に対する警戒が必要です。

また、海上保安庁のホームページでは、全国の験潮所の記録をリアルタイムで公表し、潮位の現況を把握することができますので是非一度ご覧下さい。

HP = [http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/real\\_time\\_tide/htm/kck\\_main.htm](http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/real_time_tide/htm/kck_main.htm)

### 4. 平成18年度「ユビキタス食の安全・安心システム開発事業」の6課題採択

農林水産省ではこのほど、平成18年度「ユビキタス食の安全・安心システム開発事業6課題」を採択し、このうち大日本水産会と海洋水産システム協会による「水産物の安全管理を基盤化する統合型水産物安全・安心トレーサビリティシステムの開発実証」が実施されることとなりました。

この実証は、汎用性のある識別コードを活用することで異なるシステムの連携が可能

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

となり、データベースや自動チェックシステムにより、水産用医薬品の適正使用を支援するトレーサビリティ・システムを開発するものです。

この事業には、19課題の応募があり、生産・流通等異なる段階の事業者が保有するシステムの連携 小規模事業者でも導入が可能 食品加工・製造段階におけるHACCPの導入や在庫管理の効率化と連携 生産資材のデータベース構築や適正使用のための自動チェックシステムのいずれかに該当することを採択要件に、ユビキタスシステム開発検討委員会での厳正な審査を得て採択が決定されました。

### 5. 全国養鱒振興協会がホームページを公開

淡水産マス類養殖業者の全国組織である全国養鱒振興協会では、ニジマス普及のための積極的なプロモーション活動の展開を図りニジマスの消費拡大を目指し、同協会ホームページ(<http://www.zenmasu.jp>)を公開しました。

ホームページでは、ニジマスに関する基礎知識やニジマスの美味しい食べ方・調理法や、協会の事業内容などが紹介されているほか、キャンペーンソング「ヘルシーニジマス君」の試聴もできます。

### 6. 第7回シーフード料理コンクール作品募集のお知らせ

JF全漁連・中央シーフードセンターでは、新鮮な感性と豊かなアイデアを活かした魚介藻類の料理を発掘し若い世代の食生活に結びつけ、食生活指針の普及・定着を図ることを目的として、第7回シーフード料理コンクールを開催します。全国の一般消費者を対象として、「お魚で彩るパーティー料理~クリスマスや誕生日...etc~」をテーマとして、日常生活で得られたアイデアを活かした簡単に作れる料理を全国から募集していますのでお知らせします。

テーマ:「お魚で彩るパーティー料理~クリスマスや誕生日...etc~」 応募条件材料は、魚介藻類(魚、貝、海藻、クジラ等)を主材料として、また副材料には、緑黄色野菜を使用して1時間以内で調理が終了すること。食材費は、3,000円以内(4人分)。 応募締切:平成18年10月2日 募集対象者: プロを目指す学生部門(調理師専門学校等で専門的に勉強している学生) 一般学生部門( 以外の小・中・高・大・専門学生) 一般部門 浜料理部門(各地方ステーションが推薦した方)

応募・問合せ先: JF全漁連・中央シーフードセンター 〒101-8503 東京都千代田区内神田1-1-12 TEL:03-3294-9671 FAX:03-3294-3347

### 7. 会議・日程(7月18日(火)~7月31日(月))

- 既報分省略 -

7月18日(火) 県遊漁船業協会 = マダイ稚魚放流 (由比港漁協)

7月25日(火) 県信漁連 = 第5回理事会 (県水産会館)

7月26日(水) 県漁連 = 第3回天草共販入札会 (賀茂出張所)

7月27日(木) 県漁連 = 第4回理事会 (県水産会館)

〃 県漁業共済組合 = 県漁業共済推進協議会委員・幹事合同会議 ( 〃 )

7月28日(金) 県しらす船曳網漁業組合 = 支部長会 ( 〃 )

7月29日(土) 県遊漁船業協会 = 初心者船釣教室 (清水港興津埠頭)

〃 県漁連(協同組合間提携推進協議会) = 水生生物による水質調査 (藤枝市)

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう